

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ディグ・スマイル前橋北教室			
○保護者評価実施期間	2026年6月5日		～ 2026年6月30日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	21
○従業者評価実施期間	2026年6月5日		～ 2026年6月17日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年7月14日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援プログラムが固定化されない、楽しめるイベントやプログラムになるように工夫ができています。	プログラムについて朝会等で話し合い、その日のお子様に合わせて組み合わせを考慮しており、職員で話し合って決めている。 イベントにいても工作や外出活動のなど楽しめるイベントになるように準備をしている。	プログラムの研修を行っており、他教室の支援方法を参考にしながら有効性のあるものを取り入れていく。 また、その日のプログラムの反省や引継ぎ等を行い改善していく。
2	安心して過ごせる場所を提供している。	限られた部屋の中で、勉強する部屋やプログラムの場所など、必要に応じて使う部屋を分けて工夫している。	年齢に合わせた対応ができるように職員を増員し、多くの部屋を活用し、支援できるようにしていく。
3	保護者様へ利用時における情報共有を密に行っている。	保護者様との引き渡し時には今日の様子などを職員より共有している。学校などの行事(持久走大会や授業参観)に見学を行っている。	お子様の状況を把握できるよう、今後も情報共有を密に行っていく。また学校参観や持久走大会等の見学を継続して行っていく。アセスメント以外にも保護者様との面談の機会を提案し周知していく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	シフト制のため利用頻度や利用日によって特定の職員との関りが少なくなることがある。また、社内の異動がある。	職員体制や基準となる人員の都合で異動がある。 複数の教室を兼務している職員がいるため、特定の教室にだけ出勤できない場合がある。	職員等の移動を極力少なくなるよう勤務調整や人員配置を行っていく。
2	父母会や活動の様子など保護者様が参加できる場所・機会が少ない。参加日が限られている。	家族が参加できるイベントを実施しているが、曜日が限られており参加出来る家庭が限られている。	保護者参加型のイベントの頻度を増やし、平日でも開催できるよう見学希望の保護者へ提案をしていく。
3	放課後児童クラブや児童館など他施設などの交流や地域との人の交流の場が少ない。	地域の公園や児童館での活動を実施しているが周知されていない。ディグ・スマイル内での他施設交流が行われているが少ない。	児童館や図書館など公共施設を利用しているが、周知されていないため、HPのブログなどで発信していく。また、工場見学等では事業所外の人の交流を増やしていく。